

幼稚園との連携によるプログラム開発



プログラムで使用する『ワークブック「しぜん見るみるだいすきノート④ だいすき♡ダンゴムシ」』（A5版 カラー 12ページ）



ワークブックを使って、活動する園児たち（色を塗ったり、葉っぱを貼りつけたりする）



年間を通じて実施したダンゴムシに関するプログラム。ワークブックにままとめると作品となる

年間を通じた幼稚園プログラム

博物館の近隣の幼稚園と連携して、園児向けのプログラムを開発・実施しています。園児が興味・関心をもちそうな素材を選び、幼稚園側の希望も考慮しながらテーマを決めます。また、幼稚園の先生と博物館の研究員等と一緒に事前学習と打ち合わせを行います。

ダンゴムシなど身近な生きものを取り上げると、園児たちも興味津々で活動してくれます。ワークブックを使って活動したり、まとめたりします。まとめたものは、本のような作品となります。



親子プログラム

園児とその保護者が参加するプログラムも開発・実施しています。「しれいしょ」をもとに樹林の中で、指定されたものを探すプログラムに参加した保護者からは「日ごろ見れない子どもの行動が見れた」、「親自身も勉強になります」などの意見をいただいています。



幼稚園に隣接する樹林で実施した親子プログラムのようす



採集したものを親子で観察



プロジェクト名 キッズひとつはく推進プロジェクト

代表者：小舘 誓治

分担者：古谷 裕，八木 剛，高瀬優子，塚本健司

協力者：北摂第一幼稚園、神戸市立長尾幼稚園、阪神・都市ビオトープフォーラム、清水文美（ひとつはく連携活動グループ run♪run♪plaza）

財源：国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）事業支援金